

2 県高等学校柔道大会 実施要項

平成29年度関東高等学校体育大会 第65回関東高等学校柔道大会埼玉県予選会

主催 埼玉県高等学校体育連盟

主管 埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部

期日 平成29年5月7日(日)～5月9日(火)3日間

5月7日	会場準備	8:00	(競技・補助役員入館、清掃、6試合場、更受付準備、補助役員打ち合わせ)
	女子受付	9:00	(女子選手入館、更衣：観覧席・更衣室、計量：第2会議室)
	男子受付	9:15	(男子選手入館、更衣：観覧席)
	応援入館	9:45	もしくは選手入館終了後
	女子計量終了	10:00	
	審判打合せ	10:00	
	開始式	10:45	
	試合	10:50	男女個人試合(決勝まで)
	表彰式	15:00	男女個人試合
	清掃終了	16:00	
5月8日	会場準備	8:30	(競技・補助役員入館、6試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)
	男子受付計量	9:00	(男子選手入館、更衣：観覧席、計量：屋内相撲場)
	応援入館	9:45	もしくは選手入館終了後
	男子計量終了	10:00	
	審判打合せ	10:00	
	開会式	10:45	
	試合	11:00	男子団体試合(ベスト32まで)
		13:15	男子終了後女子団体試合(決勝まで)
	表彰式	15:45	女子団体試合
	清掃終了	16:10	
5月9日	会場準備	8:30	(競技・補助役員入館、4試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)
	男子受付	9:00	(男子選手入館、更衣：観覧席)
	応援入館	9:45	もしくは選手入館終了後
	審判打合せ	9:45	
	開始式	10:30	
	試合	10:45	男子団体試合(決勝まで)
	表彰式	14:30	男子団体試合
	清掃終了	15:30	(最終確認)

会場 埼玉県立武道館

〒362-0032 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400

参加資格

- 1 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- 2 選手は、埼玉県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該大会要項の参加資格を有するもの。
- 3 平成29年度、関東大会の申し込みまでに埼玉県柔道連盟を経て、(財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
- 4 (1) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技の出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(2) 特例として、この4号の(1)に定める年齢制限については、中国等帰国生徒については適用しない。
- 5 チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程・単位制課程の生徒による混成は認めない。
- 6 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該専門部長の認可があればこの限りではない。
- 7 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 8 参加資格の特例
(1) 上記1、2に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断

された生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

(2)上記4(1)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

9 外国人留学生の参加については、卒業を目的として入学していること。(短期留学は認めない)

参加制限

1 団体試合

(1)男子

ア 1校1チーム出場できる。

イ チーム編成は監督1名、選手5名(先鋒から軽量級3名、無差別級2名)、補欠2名(軽量級1名、無差別級1名)の計8名とする。

ウ 体重区分は、軽量級73kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。

エ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。

(2)女子

ア 1校1チーム出場できる。

イ チーム編成は監督1名、選手3名(先鋒から軽量級2名、無差別級1名)、補欠2名(軽量級1名、無差別級1名)の計6名とする。

ウ 体重区分は、軽量級57kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。

エ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。

2 個人試合

(1)男子

ア 男子個人試合は各地区大会の結果より、地区推薦の64名とする。ただし、東部9名、西部17名、南部23名、北部15名とする。

イ 体重制限なし。

(2)女子

ア 女子個人試合は各学校各階級8名までとする。

イ 体重区分は、7階級とする。[48kg、52kg、57kg、63kg、70kg、78kg、78kg超]

ウ 女子団体試合は軽量級に出場し、個人試合を57kg級より重い階級には出場できない。

(3)外国人留学生の参加人員の制限は設けない。

試合規程

1 審判は国際柔道連盟試合審判規程によって行う。

2 試合時間4分

3 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差」(指導差2)の宣告を受けたときとする。代表戦は「技有」または「僅差」(指導差2)の差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア方式・無制限)を行い、必ず勝敗を決める。個人試合においては、「技有」以上とし、延長戦(ゴールデンスコア方式・無制限)を行い、必ず勝敗を決める。

4 蟹挟みをかけることを禁止する。

5 延長戦で両者同時「反則負け」などで勝負がつかない場合の処置

(1)団体試合の代表戦では、新たに代表選手を選出して、再度、代表戦を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者チームを決める。

(2)個人試合では、得点板をリセットして再試合を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者を決める。

6 団体と個人は一連の試合とみなさない。

試合方法

1 団体試合

(1)参加チームによるトーナメント戦を行い、優勝チーム並びに関東大会出場男子8チーム・女子7チームを決める。

(2)各チーム間の試合は、点取り戦とする。

(3)トーナメント戦の勝敗の決定は次による。

ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

- イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- ウ イで同等の場合は、「技有」による優勢勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- エ ウで同等の場合は、代表選手を自由に選出して代表戦を1回行う。
- オ 代表戦が引き分けの場合は、延長戦（ゴールデンスコア方式・無制限）を行い、必ず勝敗を決める。

(4) 順位決定戦を行う。

- ア 3・4位決定戦を行う。
- イ 男子の5～8位の順位は、抽選によって決める。
- ウ 女子はベスト4に進出した学校に負けた学校を対象にダブル・レペチャージ方式の敗者復活戦を行い、5～7位校を決める。

2 個人試合

(1) 男子

体重無差別によるトーナメント戦およびベスト4が決まった時点からリーグ戦を行い優勝者並びに関東大会出場者2名を決める。

(2) 女子

体重別（7階級）によるトーナメント戦およびベスト4が決まった時点からリーグ戦を行い、優勝者並びに関東大会出場者各階級2名を決める。

(3) リーグ戦において必ず勝敗を決める。

(4) リーグ戦の順位の決定は次による。

- ア 3勝・2勝1敗・1勝2敗・3敗の順とする。
- イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多い者を上位とする。
- ウ イで同等の場合は、「技有」による勝ち数の多い者を上位とする。
- エ ウで同等の場合は、「一本」による負け数の少ない者を上位とする。
- オ エで同等の場合は、「技有」による負け数の少ない者を上位とする。
- カ オで同等の場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- キ ただし、ゴールデンスコア方式の延長戦における勝敗は、上記のイからオにあてはまらない。
- ク カで同等の場合は、同順位として表彰し、出場権、関東大会シード順位は抽選による。

表 彰

1 団体試合

- (1) 1位、2位に賞状並びに大会賞を授与する。3位（2校）、5位（男子4校、女子4校）に賞状を授与する。
- (2) 優勝校に、優勝杯を贈る。（次回大会に返還）

2 個人試合

1位、2位に賞状並びに大会賞を授与する。3位（2名）に賞状を授与する。

計 量

- 1 個人 女子 5月7日（火） 9：00～10：00 第2会議室
（団体戦の計量と兼ねることができる）
- 2 団体 男子 5月8日（日） 9：00～10：00 屋内相撲場
 女子 5月8日（日） 9：15～10：15 第2会議室
 （前日に計量して合格した者は受けなくてよい）

申込方法

- 1 所定の用紙に記入し学校長承認を得る。
 （校長印並びに監督印のものが無いように注意する。）
- 2 期 日
 - (1) 持参 平成29年5月 2日（火） 13：30～14：00
 - (2) 郵送 平成29年4月28日（金） 17：00
- 3 申し込み先
 - (1) 持参 代表者会議（埼玉県立武道館 柔道場）
 - (2) 郵送 立教新座高等学校 中道 泰宏

※個人情報の取扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(詳しくは、埼玉県高等学校体育連盟個人情報保護指針を参照ください。)

組み合わせ

代表者会議で行う。

1 団体試合

- (1) 地区大会 1 位を、第 1 シードとする。(男女とも)
- (2) 地区大会 2 位を、第 2 シードとする。(男女とも)
- (3) 地区大会 3 位を、第 3 シードとする。(男子のみ)
- (4) 地区大会 4 位を、第 4 シードとする。(男子のみ)
- (5) その他は、受付順に抽選を行う。
- (6) 郵送分は、専門部の委員が抽選を行う。

2 個人試合

- (1) 専門部の委員が、抽選を行う。
- (2) 地区推薦の第 1・第 2 シード該当者をシードする。
但し、前年度同大会でベスト 4 の該当選手がいた場合は、上位 2 名が準決勝まで当たらない配慮をする。
例として：
① 前年度 1・2・3・4 位が出場している → 1・2 を配慮する。
② 前年度 1・3・4 位が出場している → 1・3 を配慮する。
③ 前年度 1・4 位が出場している → 1・4 を配慮する。
- (3) 地区大会に不出場で、中学時の全国大会等で実績のある者を、ベスト 4 シードとする検討が出来る。
- (4) その他は、受付順に抽選を行う。(申し込み数の多い順)
- (5) 1 校から 2 名の参加の場合は、決勝まで対戦しないように配慮する。
- (6) 1 校から 3～4 名の参加の場合は、準決勝まで対戦しないように配慮する。
- (7) 1 校から 5～8 名の参加の場合は、準々決勝まで対戦しないように配慮する。

注意事項

1 選手変更について

- (1) 申込み後に団体試合の選手に事故等が起きたときは、医師等の診断書、学校長の証明書を添えて、男女とも 5 月 8 日の計量終了 5 分前までに大会本部に届け出ること。それ以降の選手の変更は認めない。なお、団体試合において正選手が事故で欠場の場合は、その場所にエントリーされた補欠を補充し、その後、補欠に新しい選手を補充するものとする。
- (2) チームの出場順位の変更は認めない。
- (3) 参加申込後の選手の変更は、男子各階級 1 名・女子 1 名までとする。
(注) ただし、伝染病その他天災等による場合はこれを適用しない。

2 競技中に起きた疾病、傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証の写しなどを持参すること。

3 選手は、必ず当該校引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対して責任を負うものとする。

4 引率責任者及び監督について

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督については学校長の認めた教職員とする。

5 選手はゼッケンをつけた柔道着を着用する。無い場合は失格とする。詳細は別に定める。

6 服装検査は、厳重に行う。

7 無届けで棄権した場合は、当該校の次回大会の出場権は認めないこともある。

その他

1 平成 29 年度第 65 回関東高等学校柔道大会について

- | | | | | |
|-------|---|---------------------|-------|---|
| (1) 日 | 程 | 平成 29 年 6 月 2 日 (金) | 15:30 | 開会式 |
| | | 平成 29 年 6 月 3 日 (土) | 9:30 | 男女個人試合(2 回戦まで)
男女団体試合(2 回戦まで) |
| | | 平成 29 年 6 月 4 日 (日) | 9:30 | 男女個人試合(決勝まで)
男女団体試合(決勝まで)
表彰式・閉会式 |

(2)参加資格

ア 団体

(ア)男子 県予選会上位 8 校が出場できる。

(イ)女子 県予選会上位 7 校が出場できる。

イ 個人

(ア)男子 県予選会上位 2 名が出場できる。

(イ)女子 県予選会各階級上位 2 名が出場できる。

(3)会 場 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 5-6-18
宇都宮市体育館 (ブレックスアリーナ宇都宮)
TEL 028-663-1611
FAX 028-663-0067

2 関東県予選会大会事務局

埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部委員長 鎌塚 智樹
埼玉県立川越高等学校内 〒350-0053
川越市郭町 2-6 TEL 049-222-0224 FAX 049-229-1051